英語科シラバス 高校1年 英語コミュニケーション I

1. 教科到達目標

高校生として目標を持って学校生活を送り、日常生活の中で様々なことに自分の考えを持って英語で表現する力を養う。	意見を交わし、共有することで多様な考えを知り、寛容さを養う。	自然環境や福祉、歴史や社会情勢に目を向け、英語を通して広い視野を身につける。
--	--------------------------------	--

S：想定以上に該当能力の醸成が達成されたと判断されるもの

A：期待通りに該当能力の醸成が達成されたと判断されるもの

B：部分的に該当能力の醸成が達成されたと判断されるもの

C：該当の能力の醸成が不十分と判断されるもの

2. 学習の到達目標

(科目)	単位数	学科・学年・学級	使用教科書と補助教材
英語コミュニケーション I	4 単位	第 1 学年	<ul style="list-style-type: none"> ・ Landmark ・ Vision Quest 総合英語 ・ 英単語ターゲット 1200 ・ 超入門英文解釈の技術 60
学習の到達目標	<p>英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な能力を養う。</p> <p>(1) 事物に関する紹介や対話を聞いて、情報や考えを理解したり、概要や要点をとらえたりできる。</p> <p>(2) 説明や物語を読んで、情報や考えを理解したり、概要や要点をとらえたりできる。</p> <p>(3) 聞き手に伝わるように音読できる。</p> <p>(4) 得られた情報や自分の考えについて、相手にわかりやすく伝えたり意見交換したりできる。</p> <p>(5) 得られた情報や自分の考えについて、簡潔に自分の言葉で書ける。</p>		

3. 評価の観点

観 点	①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度
--------	--------	-----------	----------------

<p>聞くこと</p>	<p>【知識】 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。</p> <p>【技能】 日常的な話題や社会的な話題について話された文等を聞いて、その内容を捉える技能を身につけている。</p>	<p>日常的な話題や社会的な話題について、必要な情報を聞き取り、話し手の意図や概要、要点を捉えている。</p>	<p>外国語の背景にある文化に対する理解を深め、話し手に配慮しながら、主体的・自律的に英語で話されることを聞こうとしている。</p>
<p>読むこと</p>	<p>【知識】 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。</p> <p>【技能】 日常的な話題や社会的な話題について書かれた文等を読んで、その内容を捉える技能を身につけている。</p>	<p>日常的な話題や社会的な話題について、必要な情報を読み取り、書き手の意図や概要、要点を捉えている。</p>	<p>外国語の背景にある文化に対する理解を深め、書き手に配慮しながら、主体的・自律的に英語で書かれたことを読もうとしている。</p>
<p>話すこと・やり取り</p>	<p>【知識】 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。</p> <p>【技能】 日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して伝え合う技能を身につけている。</p>	<p>日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、話し手伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して話し手伝え合ったりしている。</p>	<p>外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手・話し手に配慮しながら、主体的・自律的に英語を用いて伝え合おうとしている。</p>
<p>話すこと</p>	<p>【知識】 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。</p> <p>【技能】</p>	<p>日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して話して伝えている。</p>	<p>外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手に配慮しながら、主体的・自律的に英語を用いて話そうとしている。</p>

・ 発 表	日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して話して伝える技能を身につけている。		
書 く こ と	<p>【知識】 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。</p> <p>【技能】 日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して書いて伝える技能を身につけている。</p>	日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して書いて伝えている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、読み手に配慮しながら、主体的・自律的に英語を用いて書こうとしている。

4. 学習計画及び評価方法等

【点数化が難しい課題については、観点別評価とする。】	
A：「十分満足できる」状況と判断されるもの	・・・・・・・・100%
B：「おおむね満足できる」状況と判断されるもの	・・・・・・・・80%
C：「努力を要する」状況と判断されるもの	・・・・・・・・60%
D：未提出、未実施	・・・・・・・・0%

英語コミュニケーションⅠ

時 期	単元	学習のねらい	学習のポイント・使用 教材等
1 学 期 中 間	(LANDMARK Ⅰ) Lesson 1 Enjoy Your Journey! Lesson 3 School Uniforms	(LANDMARK Ⅰ) 高校生活における目標と学校の制服についての文章を通して、不定詞、動名詞、受動態の意味と構造を理解する。また、学習した文法事項を活かし、表現力や読解力を養う。	Vision Quest Standard Workbook Lesson 7 不定詞 Lesson 8 動名詞 Lesson 9 分詞 英文解釈の技術 60 01～12 (p20～p43)

1 学 期 期 末	(LANDMARK I) Lesson 4 Eco-Tour on Yakushima Lesson 5 Bailey the Facility Dog	(LANDMARK I) 屋久島とファシリテイド ッグについての文章を通 して、関係副詞や過去完了 形、不定詞の意味と構造を 理解する。また、学習した 文法事項を活かし、表現力 や読解力を養う。	Vision Quest Standard Workbook Lesson 10 関係詞 Lesson 11-1 比較 英文解釈の技術 60 13～24 (p44～p69)
2 学 期 中 間	(LANDMARK I) Lesson 6 Communication without Words Lesson 7 Dear World: Bana's War	(LANDMARK I) 非言語コミュニケーション とバナの平和への思い・ SNS を用いた活動につい ての文章を通して、分詞構 文や関係詞の意味と構造 を理解する。また、学習し た文法事項を活かし、表現 力や読解力を養う。	Vision Quest Standard Workbook Lesson 7 不定詞 Lesson 8 動名詞 Lesson 12 仮定法 英文解釈の技術 60 25～36 (p70～p93)
2 学 期 中 間	(LANDMARK I) Lesson 8 The Best Education to Everyone Everywhere Lesson 10 Friendship over Time	(LANDMARK I) 職業選択や社会起業家と 日本とトルコの友好関係 についての文章を通して、 部分否定や仮定法過去完 了の意味と構造を理解す る。また、学習した文法事 項を活かし、表現力や読解 力を養う。	Vision Quest Standard Workbook Lesson 10-1 関係詞 Lesson 12-1 仮定法 英文解釈の技術 60 37～48 (p94～p117)
3 学 期 期 末	(プリント教材) The Freedom Writers Diary Pink Bow Tie	(プリント教材) 今まで学習した文法事項 を活かし、表現力や読解力 を養う。	Vision Quest Standard Workbook Lesson 5 助動詞 Lesson 9-1 分詞 英文解釈の技術 60 49～60 (p118～p143)
評価の観点及び内容			評価方法 (具体例)
<主体性・判断力・協働性>			単語テスト 定期考査の問題集範囲

<p>課題に積極的に取り組み、既習範囲の定着に努めたか。また、授業及び宿題にきちんと取り組んだか。</p>	
<p><思考力・判断力・表現力> 教科書～問題集標準レベルの問題を解けるようになったか。 答案を採点者に伝わるように書くことができるか。</p>	<p>授業内の作文テスト 授業内の発表 定期考査</p>
<p><知識・技能> それぞれの単元について基本的な知識を身につけ、理解しているか。 教科書～問題集標準レベルの問題を解けるようになったか。</p>	<p>定期考査</p>